

【夏休み平和探求プログラム】

# 調べる、伝える、戦争と平和

【会場】 不動技研ながさき市立図書館 多目的ホール

【期間】 2026年7月25日（土）～26日（日）10時～16時

入場無料 申込不要

平和ってなんだろう。自分で調べ、自分のことばで伝える方法を見つけませんか？  
身近なことから世界のことまで、戦争と平和について考える2日間。

7/25（土）

ステージ部門

7/26（日）



原爆写真コースガイド

11:00～【発表】

原爆写真展でガイドをつとめる子どもたちが自分たちで調べ、作成したガイドマップを使ってナガサキの記憶を伝えます。

原爆写真コースガイド活動報告

【講演】11:30～

同時開催中の「被爆81年ナガサキ原爆写真展」を企画した写真資料調査部会会長・松田斉が、今回新たに作成したパネルを中心に解説します。

新規展示写真の見どころ

松田斉（写真資料調査部会）



【発表】11:00～

原爆写真展でガイドをつとめる子どもたちが自分たちで調べ、作成したガイドマップを使ってナガサキの記憶を伝えます。

原爆写真コースガイド活動報告



原爆写真コースガイド

11:30～【講演】

被爆後に米軍が撮影した写真の撮影時期や撮影された背景、そして、その写真から何がわかるのかなどをお話します。

「米軍が見た被爆後の長崎」

米澤佑樹（写真資料調査部会）



【発表】13:30～

ナガサキの記憶を伝え続けた被爆者たちのドキュメンタリー新刊の紹介。被爆者の「いま」を写真とことばで伝える中学生記者と一緒に、これからの継承のあり方を考えませんか？

『ナガサキに生きる』出版報告



吉良優希（継承フォトワークショップ）



純心女子中学・高校有志

13:30～【発表】

私達は長崎で生まれ育ち、原爆から命の尊さ、平和を学んできました。ですが、今回世界に目を向け、遠い昔ではなく今、起こっている出来事を伝えます。

Peace Thinker～世界の紛争と平和～

【ワークショップ】15:00～

「平和」ってなんだろう。みんなで話ししながら、自分だけの「平和」を見つけてみませんか？夏休みの子どもたち大歓迎！

見つけよう！わたしだけの「平和」



近藤寛菜（純心女子高校）

ワークショップ参加のみ事前申込みが必要です。  
申込フォーム (<https://forms.gle/hANPeQSXZEEFwW86>) →



14:30～【講演】

仲良かったともだちとの悲しい別れ。爆心地から700mで被爆した6才の男の子のおはなし。

「ミツちゃんの被爆体験」

高比良則安（交流証言者）



展示部門

（同時開催）

多目的ホール（10:00～16:00）

- ・Peace Thinker 発表パネル
- ・継承フォトワークショップ関連図書

クロスロード（玄関ホール、7/22～8/3、9:30～20:00）

- ・被爆81年ナガサキ原爆写真展

【お問合せ】 原爆写真を伝える会（草野）

Tel：095-815-8589

主催：原爆写真を伝える会

不動技研ながさき市立図書館

後援：長崎市（公財）長崎平和推進協会

協力：写真資料調査部会

活動の様子をご紹介します→  
(Studio One Nagasaki Instagram)

